

ひろさき

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 116

平成 22 年 12 月 15 日号
(2010)

■おもてなしの心でお出迎え

12月4日、ついに東北新幹線が全線開業！4日・5日の両日、弘前駅で開業イベントが開催され、新青森からの観光客らを絵入りりんごのプレゼントやじょっぱり大太鼓とねぶた囃子（ばやし）などの“弘前ならではの”のもてなしで出迎えました。

特集

高齢化に向けた雪対策の推進 P. 2

●市 政／弘前城築城400年祭オープニングセレモニー・・・ P. 4
申告についてのお知らせ、市職員の給与など ほか

●話 題／津軽広域連合だより、たか丸くんが行く!! ほか・・・ P. 10

●お知らせ／催し、教室など P. 14
年末年始のお役立ち情報 P. 22



高齢化に向けた 雪対策の推進

除雪工区の広域化による
迅速な対応

除雪委託工区
102から17へ



本年度の除排雪は業務委託の工区を、昨年度の102工区から17工区に集約し各工区の広域化を図り、共同企業体方式で実施します。

これにより、工区内の情報伝達や除雪業者間の連携が強化され、作業効率の向上と除雪出動のばらつき改善が見込まれ、さらには拡幅除雪および運搬排雪も同じ共同企業体に委託することにより、現場に適した迅速かつ的確な対応が可能となります。

また本年度、道路維持作業地域支援事業により、高齢者や障がい者などの除雪困難者を対象に、寄せ雪処理の支援を社会実験します。

平成22年度 除雪計画

- 一般除雪
 - 出勤基準…午前1時の降雪量が、10 cm以上に達した時
 - ※安全で円滑な車両走行ができない路面状況が発生した場合など。
 - 除雪延長…約991 km（昨年度より5 km増）
 - 歩道除雪
 - 実施基準…降雪量が10 cm以上に達した時
 - 総延長…通学路を主体に約115 km（昨年度と同じ）
 - 交差点排雪
 - 交差点や横断歩道の雪山の除去など、歩行者が安全で安心して歩ける歩行空間の確保。
 - 小路排雪
 - パトロール体制を強化し、積雪や路面状況を把握して適期に排雪を実施。

- 拡幅除雪
 - 路肩などの雪山によって、道路が狭くなり、車や歩行者の通行および安全性に支障を来す目安となる積雪深や累計降雪量となった場合は、ロータリ除雪車などで実施。
- スリップ対策
 - 本町坂、辻坂、加藤坂などの市道15カ所と、県道4カ所の坂道に、ロードヒーティングを整備。また、そのほかの坂道、カーブおよび主要交差点には、朝夕に凍結抑制剤を散布。

車道除雪管理基準

道路種類を主要幹線、幹線、準幹線、生活道路A・B・Cに区分して、管理基準に基づく的確な除排雪作業の実施に努めます。

弘前市の除排雪を知る

市では、除排雪に関する情報を回覧板やホームページでお知らせしています。市の除排雪について知りたいというときは、ぜひご利用ください。

▽回覧板では…地域の皆さんと委託業者のコミュニケーションがとれるように、各工区の範囲と業者名をお知らせします。

▽ホームページでは…雪に関する情報を提供します。

- 除雪計画書
- 通常除雪について
- 工区別業者名など
- 雪置き場について
- 降雪と除排雪経費
- 除雪などについてのお問い合わせ

効率的な除排雪 作業にご協力を

通勤・通学時間帯に交通渋滞を起こさないよう、通常除雪は深夜から早朝にかけての作業となります。騒音や振動などで、ご迷惑をおかけします。

また、除雪作業を円滑に進め、作業中の事故を未然に防止するため、次のことについて、ご協力をお願いします。

○路上駐車はしない…一台でも駐車車両があると、除雪作業がストップし、その地域の除雪が後回しになったり、除排雪ができなくなったりします。

○除雪した道路に雪を出さない…交通の妨げや、交通事故の原因にもなりますので、マナーを守ってください。

○屋根雪を道路などへ落とさない…交通を遮断するだけでなく、人命に関わる可能性がありますので、危険な場所については、屋根雪の落下防止の措置を講じたり、雪下ろしをしたりするなど、十分注意してください。

○歩道と車道の段差に架けてある鉄板などを除去する

○用水路・排水路に雪を捨てない

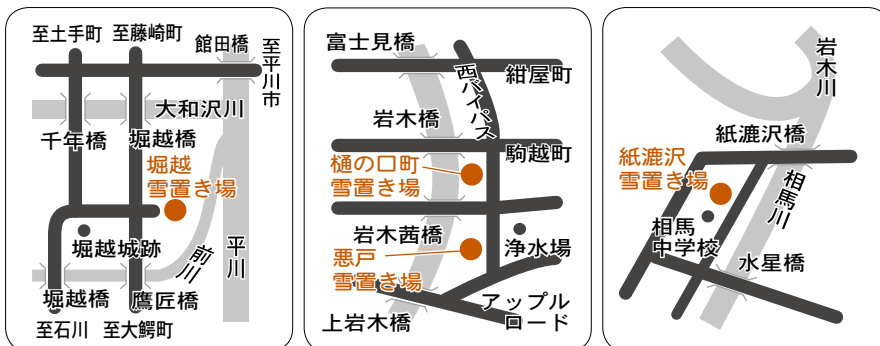
○除雪車が作業中のときは近寄らない

雪置き場を利用する

市では、市内4カ所に雪置き場を設けています（下図を参照）。悪戸・堀越雪置き場は夜間も利用できます。

▽搬入期間 12月下旬～2月28日（積雪状況により変更の場合があります）

▽利用時間 午前9時～午後



5時（堀越雪置き場は午後5時半まで）

▽夜間の利用

○悪戸雪置き場…月・水・金曜日の午後6時半～9時

○堀越雪置き場…火・木・土曜日の午後7時～10時

※搬入する雪には、ごみや建設廃材など、異物が混入しないよう、十分注意してください。

本年度の主な取り組み

- 【地域ICT活用モデル構築事業】
 - 市内の観測点での最新の路面状況や積雪状況をパソコンや携帯電話で誰でも確認できます。
 - 地域の除雪車出動をパソコンや携帯電話で誰でも確認できます。また、除排雪に関する意見や要望を、携帯電話から写真付きメールで市へ送信できます。
 - ※詳しくは、広報ひろさき11月15日号をご覧ください。
- 【地域除雪支援事業】
 - 生活道路の除雪作業や高齢者世帯の間口の雪寄せ処理などを行う目的で、小型除雪機を町会に貸し出しますのでご利用ください。
- 【除雪技術講習会】
 - 左右均等の雪寄せや交差点の雪処理および排土板の操作など除雪作業の課題について現場検証を行い、除雪技術の向上と除雪業者間の技術力の均一化に努めます。
- 【通学路やボトルネック個所の早期対応】
 - 通学路や車両・歩行者の通行量が多く道路幅員が狭小な路線（ボトルネック個所）については、路面のスリパチ状態や路肩に堆積（たいせき）した雪が、車両のすれ違いや歩行者の通行を妨げることから、パトロールを強化し路面状態の把握に努め、委託業者、直営による早期拡幅除雪や運搬排雪作業を実施します。

- い。異物が混入している場合は、持ち帰ってもらうことになります。
- 【流雪溝・消流雪溝を利用するときは】
 - 凍った投雪口は、お湯で溶かしてから開ける／固くて大きな塊は、細かく砕いてから捨てる／内側に凍りついた雪は、必ずかき落とす／作業終了後は、投雪口を必ず閉める／事故が起こらないよう、歩行者や車に注意する
- 【お願い】
 - 除雪車が通った後は、どうしても玄関前に雪が残ります。片付けは各家庭でお願いします。
 - 除雪に関する問い合わせ先
 - 市道…道路維持課（☎33・2508）
 - 県道…中津川地区民局地域整備部道路施設課（☎32・0800）
 - 国道…国土交通省弘前国道維持出張所（☎28・1315）

いただいたご意見・ご提案

市の回答

65歳以上の市民の、公共施設の無料利用制度について、以前発行していた施設利用券は廃止となりましたが、以前のように市民の対象者全員に発行するのではなく、欲しい人のみが市役所などで申請して発行してもらえるようにできないのでしょうか。

これなら作業の手間や経費も少なく、利用者には喜ばれるのではないのでしょうか。

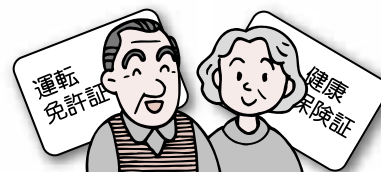
市の財政のことはよく分かりませんが、私なりに経費を掛けずに利用者に喜ばれる方法を考えてみました。検討してみてもいいでしょうか。

わたしの
アイデア
ポスト

施設利用券の廃止につきまして、利用者の利便を考慮して市で十分に協議し、現在実施している利用方法としました。

現在は、保険証、免許証など（コピー可）で年齢・住所の確認をしており、このことは、65歳以上の市民に対して広報などで周知をしていることから、市では、現在の確認方法が受け入れられていると認識しています。

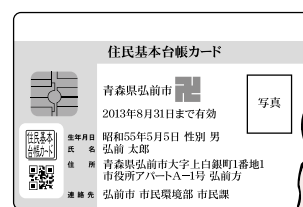
ご提案の申請方式による施設利用券の発行については、今後、65歳以上の市民にとって、現在の方法がどうしても不便という声が多数寄せられ、利用方法の検討がなされた際には、一つの意見とさせていただきますので、当面は現在の利用方法でお願いします。



「わたしのアイデアポスト」は、市の広聴事業のひとつとして、市政に関するご提案やご意見を多くの皆さんからお伺いし、市政運営に生かすことを目的に実施しています。

現在、市役所や岩木・相馬総合支所、各出張所などにポストを設置していますので、備え付けてある用紙に提案などを記載して投書してください。また、インターネットやファクス、郵送でも受け付けています。
■わたしのアイデアポストについての問い合わせ先 広報広聴課広聴係（〒036・8551、上白銀町1の1、市役所2階、窓口258、☎35・1194、ファクス35・0080）

知っていますか？



住民基本
台帳カード



住民基本台帳カード（住基カード）は、市民の皆さんの申請により発行しているICカードです。
カードには顔写真付きと顔写真なしの2種類があり、市民課（市役所1階）で受け付けています。
▽便利な機能
○全国の市区町村窓口で、本人や同一世帯員の住民票の写しが取れる（本籍は記載されません）
○顔写真付きカードの場合、運転免許証などと同時に、公的な身分証明書として利用できる
○公的個人認証サービスによる電子証明書（別途500円）の発行を受けることにより、インターネットを通じて行政手続きができるようになる
▽申請手続き 身分証明書（運転免許証やパスポートなど）、官公署発行の顔写真付きで、有効期限内のものを持参し、市民課（市役所1階）で申請してください。なお、顔写真付きを希望する場合は、無帽・正面・無背景で、6カ月以内に撮影した顔写真1枚（縦4・5センチ×横3・5センチ）を持参してください。
※顔写真付きの身分証明書があれば即日交付が可能です。ない場合は、申請後、本人確認のために回答書を郵送しますので、住所・氏名を記入し、押印の上、本人確認書類（健康保険証や年金証書など）と一緒に持参してください。
▽交付手数料 500円
▽その他 交付手続きは本人が行ってください。代理人申請の場合は委任状が必要になります。詳細についてはお問い合わせください。
▽問い合わせ先 市民課住民記録係（☎40・7020）

弘前城築城400年祭 オープニングセレモニー

築城400年祭の開幕を、天守のライトアップや花火、アトラクションなどにより盛大に祝います。

とき

12月31日の午後11時～
1月1日の午前1時

ところ

弘前公園本丸

イベント1

400年の歴史を
振り返る

寸劇や映像により築城400年の歴史を紹介します。

イベント2

ライトアップ

七色の光により天守をライトアップし、普段は見ることのできない姿を演出します。

イベント3

キャンドルロード

下乗橋を渡り切った所から天守までの間にキャンドルロードを作り、幻想的に演出します。

イベント4

カウントダウン

午後11時55分ごろから午前0時にかけて、来場の皆さんと一緒にカウントダウンにより400年祭の開幕を祝います。

イベント5

花火打ち上げ

築城400年祭の開幕を400発の花火打ち上げで華やかに演出します。

イベント6

振る舞い

来場者にアップルパイや年越しそばなどを振る舞います。※無料ですが、数に限りがあります。

■その他 市役所および市立観光館、弘前文化センターの駐車場を利用できますが、駐車台数に限りがありますので、あらかじめご了承ください。

■問い合わせ先 弘前城築城400年祭実行委員会事務局（市役所5階、弘前城築城400年祭推進室内、☎40・7017、ファクス35・3765）

平成 23 年度申告受付期間および受付会場

地区名	受付期間	受付会場
全 地 区	期間前申告＝2月1日（火）～15日（火）	市役所2階大会議室
本 庁 地 区	2月16日（水）～3月15日（火）	
岩 木 地 区	2月16日（水）～3月15日（火）	中央公民館岩木館2階展示室
相 馬 地 区	2月21日（月）～25日（金）	相馬庁舎第1会議室
東目屋地区	2月14日（月）	東目屋公民館
船 沢 地 区	2月15日（火）	船沢公民館
高 杉 地 区	2月3日（木）・4日（金）	北辰学区高杉ふれあいセンター
裾 野 地 区	2月3日（木）・4日（金）	裾野地区体育文化交流センター
新 和 地 区	2月9日（水）・10日（木）	新和地区体育文化交流センター
石 川 地 区	2月7日（月）・8日（火）	石川公民館
城 東 地 区	2月1日（火）・2日（水）	総合学習センター

※土・日曜日、祝日を除く。

県民税申告のお知らせ」に掲載しますので、確認の上、申告においでください。
■問い合わせ・連絡先 市民税課市民税第二・第三係 ☎40・7025、40・7026

お知らせ 3

申告はネットでどこでも e-Tax で

e-Tax（イータックス）を利用すると、自宅や事務所からインターネットを通じて国税の申告や納税、申請・届出などができます。

所得税や消費税の確定申告のほか、法定調書の提出などもできますので、ぜひご利用ください。

▽e-Taxのメリット（個人の場合）

①国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」から直接e-Taxで申告できます。

②最高5,000円の所得税の税額控除を受けられます（平成19年分から22年分までのいずれか1回）。

③医療費の領収書や源泉徴収票などの添付を省略できます。

④還付申告の処理期間が3週間程度に短縮されます。

▽e-Taxの利用に必要なもの

①電子証明書付きの住民基本台帳カード
 ※市役所市民課で発行（住民基本台帳カード・電子証明書手数料として各500円が必要）。

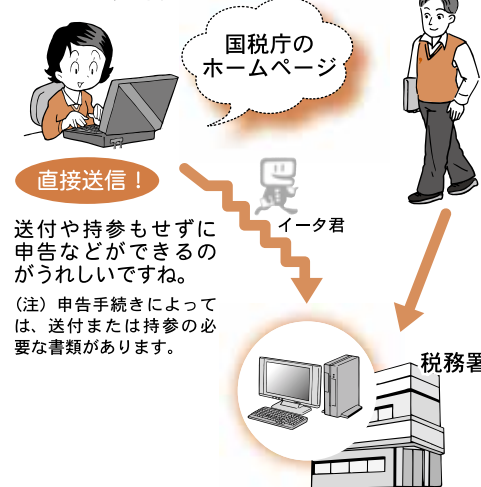
詳しくは市民課受付係（市役所1階、☎35・1113）へ。

②ICカードリーダライタ

▽問い合わせ先 弘前税務署（本町、☎32・0331）

※詳しくは、e-Taxホームページ（<http://www.e-tax.nta.go.jp/>）をご覧ください。

e-Tax を利用すると...



お知らせ 1

収入が年金収入のみの人の申告について

申告期間中に市民の皆さんから問い合わせの多い、年金収入のみの人の申告について、その注意事項をお知らせします。

年金保険（厚生年金）、共済組合の年金（国家公務員共済組合、地方公務員共済組合、公共企業体職員等共済組合、私立学校共済組合）

○企業年金

申告が必要な人は？

収入が年金収入のみの人で、次に該当する人は申告が必要です。

○最近転出・転入したため、

当市に公的年金等支払報告書が提出されていない人
 ○源泉徴収票の内容に変更・訂正がある人（扶養している人の変更など）
 ○各種控除（医療費控除、寄附金控除など）を受けようとする人
 ○障害年金・遺族年金を受給している人
 ※障害年金・遺族年金のみの人でも、介護保険料や国民健康保険料などの算定に使用するため、市県民税の申告が必要。

■問い合わせ・連絡先 市民税課市民税第二・第三係 ☎40・7025、40・7026

お知らせ 2

平成 23 年度 市県民税の 申告受付期間

期間前申告の 受け付けを行います

申告期間中の混雑を緩和して待ち時間の短縮を図るため、次に当てはまる人については、申告期間前の2月1日から15日（土・日曜日、祝日を除く）まで、市役所で申告を受け付けします。
 ○収入が給与収入または年金収入のみの人で、各種控除を受けようとする人
 ○収入がなかった人や障害年金・遺族年金などの非課税収入のみの人
 ※期間前申告は、市役所本庁舎のみで行います。
 なお、町名などによる申告受付指定期間などの詳細は、広報ひろさき1月15日号と同時配布の「平成23年度市民税

不動産取得税

のお知らせ

不動産取得税は、家屋の新築・増改築や土地・家屋を売買・交換・贈与などで取得したときに、一度だけ取得者に課税される県の税金です。取得者には、不動産を取得後ある程度の期間において納税通知書が送付されますので、指定の納期限までに納付してください。

住宅の新築や既存（中古）住宅の取得、または、住宅用地を取得した場合など一定の要件を満たしたときは、申請をすることで軽減を受けられる制度があります。

【住宅の新築】

▽要件 床面積50平方メートル（40平方メートル）以上240平方メートル以下の住宅（特例適用住宅という）
 ※（一）内は共同住宅などで貸家の場合。床面積には車庫・物置も合算。

▽軽減内容 住宅の価格から一戸（一区画）につき最高1200万円を控除
 【既存（中古）住宅の取得】
 △要件 ①床面積50平方メートル以上240平方メートル以下の住宅
 ②昭和57年1月1日以降の新築
 ③取得者の居住
 ※要件すべてを満たすこと。床面積には車庫・物置も合算。

▽軽減内容 中古住宅の価格から住宅の新築された時期に応じた額を控除
 【特例適用住宅の用に供する土地の取得】
 △要件 取得した土地の上に3年以内に特例適用住宅を新築／土地の取得前1年以内に、その土地の上に特例適用住宅を新築
 △軽減内容 次のいずれか大きい額を税額から減額
 a. 4万5000円
 b. 土地1平方メートル当たりの価格×住宅の床面積の2倍（200平方メートルが限度）×3%

▽問い合わせ・申請先 中南部地域県民局県税部課税第二課（蔵主町、弘前合同庁舎内、☎32・1131、内線227）
 ※軽減制度の詳細については、県税・市町村税インフォメーション（<http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/top.html>）をご覧ください。

市職員の給与などの状況についてお知らせします。詳しい内容は、人事課職員係（市役所3階、☎35・1119）へお問い合わせください。

※市のホームページには、より詳しく掲載しているほか、職員の任免や勤務条件などの状況について公表する「人事行政の運営等の状況の公表」も掲載しています。

■人件費の状況（普通会計決算）

区 分	住民基本台帳人口	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費率（B／A）	20年度人件費率
21年度	22年3月31日 183,834人	749億4,659万円	3億2,098万円	105億7,815万円	14.11%	15.11%

（注） 人件費には、退職手当、共済費、特別職に支給される給料・報酬などを含みます。

■職員給与費の状況（普通会計決算）

区 分	職員数（A）	給 与 費				1人当たり給与費（B／A）
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
21年度	1,052人	42億5,688万円	5億4,859万円	15億5,545万円	63億6,092万円	604.6万円

（注） 1. 職員手当には退職手当を含みません。
2. 職員数は平成21年4月1日現在の人数です。

■職員の平均給料月額及び平均給与月額、平均年齢の状況（平成22年4月1日現在）

区 分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
弘前市	32万7,869円	36万9,924円	42.9歳	34万4,575円	38万4,583円	49.6歳
国	32万5,579円	—	41.9歳	28万4,514円	—	49.3歳

■職員の初任給の状況（平成22年4月1日現在）

区 分		弘前市	青森県	国
一般行政職	大学卒	17万2,200円	17万2,200円	17万2,200円
	高校卒	14万100円	14万100円	14万100円
技能労務職	中学卒	12万1,600円	12万5,400円	—

■職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成22年4月1日現在）

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	24万8,227円	30万4,090円	34万1,334円
	高校卒	21万6,360円	25万2,589円	—
区 分		経験年数7年～11年	経験年数12年～16年	経験年数17年～21年
技能労務職	高校卒	—	24万6,563円	26万8,735円

■一般行政職の級別職員数の状況（平成22年4月1日現在）

区 分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	部 長	部 長・課 長	課 長	課長補佐	課長補佐・主 幹	係 長・主 査	主 事	主 事	
職員数	10人	24人	36人	65人	197人	171人	193人	88人	784人
構成比	1.3%	3.1%	4.6%	8.3%	25.1%	21.8%	24.6%	11.2%	100.0%
参考 1年前の構成比	1.4%	3.0%	4.4%	9.8%	27.7%	21.4%	22.7%	9.6%	100.0%

■職員手当の状況① 退職手当（平成22年4月1日現在）

弘前市				国					
基本額		退職日の基本給月額 × 退職理由別・勤続年数別支給率		基本額		退職日の基本給月額 × 退職理由別・勤続年数別支給率			
		(支給率)	自己都合	勸奨・定年			(支給率)	自己都合	勸奨・定年
		勤続 20 年	23.50 月分	30.55 月分			勤続 20 年	23.50 月分	30.55 月分
		勤続 25 年	33.50 月分	41.34 月分			勤続 25 年	33.50 月分	41.34 月分
		勤続 30 年	41.50 月分	50.70 月分			勤続 30 年	41.50 月分	50.70 月分
		最高限度額	59.28 月分	59.28 月分			最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 2%～20%加算				その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 2%～20%加算	
		退職時特別昇給	な し				退職時特別昇給	な し	
調整額		在職中の職責等による貢献度に基づく 加算（0～45,850）円×60カ月		調整額		在職中の職責等による貢献度に基づく 加算（0～79,200）円×60カ月			
1人当たり平均支給額		4,718 千円		24,901 千円					

（注） 1人当たり平均支給額は、平成21年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

■職員手当の状況③ 時間外勤務手当

21年度決算	支給実績
	2億2,275万円
	職員1人当たり支給年額 15.9万円

■職員手当の状況⑤ その他の手当（平成22年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価			国の制度との異同	国の制度（当市と異なる内容）
扶養手当	配偶者		1万3,000円	同	
	配偶者以外1人目	配偶者無	1万1,000円		
		配偶者有	6,500円		
		2人目以降	6,500円		
	※満15歳に達する日後の最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までにある子に加算となる額 1人につき5,000円				
住居手当	自ら居住するための住宅を借り受け一定額（1万2,000円）を超える家賃を支払っている職員に支給			同	
	借家・借間（支給限度額）		2万7,000円		
通勤手当	通勤のため自動車や電車などを利用している職員に支給			同	
	交通機関利用者… 実費、支給限度額5万5,000円				
	自家用車等使用者… 片道2km以上2,000円～ 片道60km以上2万4,500円				

■部門別職員数の状況と主な増減理由（各年4月1日現在、単位は人、△は減）

部 門	区 分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成21年	平成22年		
一般行政部門	議会総務	11	11	0	定額給付金業務の終了による減員 業務量減少による減員
	議総税務	236	231	△5	
	議総労働	89	88	△1	
	農林水産	2	2	0	道路維持管理業務の見直しによる減員 保育所業務の見直しによる減員 ごみ収集業務の見直しによる減員
	商工土木	75	75	0	
	衛生	27	27	0	
特別行政部門	小計	172	165	△7	給食・学校用務業務の見直しによる減員
	衛生	132	130	△2	
	衛生	94	91	△3	
公営企業等	小計	838	820	△18	看護体制の見直しによる看護師の増員 下水道事業との組織統合に伴う業務の見直しによる減員
	教育	215	199	△16	
	警察	0	0	0	
小計	小計	215	199	△16	水道事業との組織統合に伴う業務の見直しによる増員
	病院	197	207	10	
	水道	95	82	△13	
小計	交通	0	0	0	
	下水道	50	51	1	
	その他	68	68	0	
小計		410	408	△2	
合計		1,463	1,427	△36	

（注） 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を有する休職者・派遣職員を含み、臨時職員および非常勤職員を除いています。

■職員手当の状況② 期末手当・勤勉手当

弘前市			国		
21年度支給額割合			21年度支給額割合		
	期末手当	勤勉手当		期末手当	勤勉手当
6月期	1.25（0.70）月分	0.675（0.30）月分	6月期	1.25（0.70）月分	0.70（0.30）月分
12月期	1.45（0.75）月分	0.725（0.40）月分	12月期	1.50（0.80）月分	0.70（0.40）月分
計	2.70（1.45）月分	1.400（0.70）月分	計	2.75（1.50）月分	1.40（0.70）月分
職制上の段階、職務の級等による加算措置		役職加算 5～20%	職制上の段階、職務の級等による加算措置		役職加算 5～20% 管理職加算 10～25%

（注）（ ）内は、再任用短時間勤務職員に係る支給割合です。

■職員手当の状況④ 特殊勤務手当

区 分		支給額
支給職員 1 人 当たり平均支 給年額 (21 年度)	市立病院以外の職員	4 万 1,884 円
	市立病院看護師等	26 万 5,492 円
	市立病院医師	452 万 4,730 円
職員全体に占める手当支給職員の割合		22.3%
区 分		手当の名称
手当の名称	市立病院以外	高所作業手当
		死体処理手当
		有害物取扱手当
		道路上作業手当
		用地交渉等手当
		社会福祉手当
		清掃事業従事手当
	市立病院	医師調整手当
		夜間看護等手当
		放射線取扱手当
手当の種類（手当数）		10 種類

■特別職の報酬等の状況（平成22年4月16日現在）

区 分	給料月額等
給料	市長 1,042,000円 副市長 857,000円
報酬	議長 625,600円 副議長 560,800円 議員 530,000円
区 分	支給割合
期末手当	市長 6月期 1.45月分 副市長 12月期 1.60月分 計 3.05月分
	議長 6月期 1.45月分 副議長 12月期 1.60月分 議員 計 3.05月分

たか丸くんが行く!!

弘前城築城 400 年祭のマスコットキャラクターとしておなじみの「たか丸くん」。
積極的にイベントなどに参加して、400 年祭の P R 活動を行っています。



10/23 太田スポレク祭

10 月 23 日からの 2 日間、たか丸くんは友好都市の群馬県太田市で行われた太田スポレク祭に行ってきました。スポレク祭では、プロのスポーツイベントも数多く行われ、「鉄人たち」が日ごろの練習の成果を披露しました。会場には全国各地の模擬店や物産展が軒を連ね、弘前のブースは、りんごとりんごジュースが完売する盛況ぶりで、たか丸くんは大喜びでした。



10/26 首都圏在住弘前関係者交流会

10 月 26 日、たか丸くんは渋谷エクセルホテル東急で行われた首都圏在住弘前関係者交流会に参加し、参加者の出迎えや見送りを行いました。交流会では、関係者らが意見交換などで交流を深めたほか、来年公開の映画「津軽百年食堂」の撮影風景やシーンの一部が公開され、弘前城築城 400 年祭にふさわしい作品の出来栄えにたか丸くんも大満足でした。



10/31 ねぶた囃子(ばやし)でギネスに挑戦

10 月 31 日、弘前城植物園に横笛の吹き手が集まりました。これは来年の夏、笛の合同ギネス記録にチャレンジするためのプレイベントとして行われたもので、県内外から総勢 409 人が参加。たか丸くんも特製の笛を持って参加し、午後 3 時からの 5 分間、全員一斉にねぶた囃子(ばやし)の音色を響かせると、来年の本番に向けた一体感が会場を包みました。



10/31 とことん青森MAX

10 月 29 日から 11 月 1 日まで、たか丸くんはとことん青森MAX in 原宿表参道のイベントに参加。2 日目は、台風の接近によりイベントが中止になりましたが、残り 2 日間は、青森四大祭りの山車の展示をはじめ、ご当地グルメのブースなど大盛況となりました。たか丸くんは、ねぶた囃子の演奏に合わせて、弘前城築城 400 年祭の P R を行い、歓声を浴びていました。



氷結した乳穂ヶ滝



西目屋村の冬の恒例行事「乳穂ヶ滝氷祭」が開催されます。
乳穂ヶ滝は冬に乳穂のように氷結することからこの名が付けられ、昔からその太さ、形状などによってその年の津軽の作物の豊凶が占われてきました。
祭りでは豊作祈願、豊凶占などの伝統神事が行われるほか、ステージショーなどの催し物や売店が来店されます。

第17回乳穂ヶ滝氷祭 西目屋村

詳細は決まり次第、随時ホームページ(<http://www.nishimeyay.jp>)などでお知らせしますので、ぜひおいでください。

▽とき 2月20日(日)
▽ところ 乳穂ヶ滝(西目屋村田代字名坪平)
▽問い合わせ先 目屋観光協会(☎85・2800)

常盤八幡宮年縄奉納行事

藤崎町

元旦の朝、巨大な年縄を奉納し、新しい年の五穀豊穡(ほうじょう)や家内安全を祈願する、常盤地区に伝わる伝統行事です。
厳寒の中、水ごりをして身を清めた締め込み一本の男衆たちが年縄や福俵などのお供え物を担ぎ、「サイギサイギ」の掛け声を町内に響かせながら常盤八幡宮を目指します。
この神聖な行事は、寛文4年(1664年)から続く



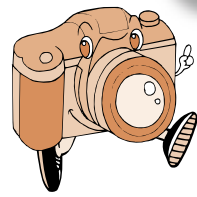
年縄の重さは 400 kg 以上!

され、約 350 年の歴史を誇ります。男性に限り、奉納行事に参加することができ、希望する人はお問い合わせください。
▽とき 1月1日(土) 午前9時
▽ところ 藤崎町年縄伝承館(藤崎町常盤字五宮本)
▽問い合わせ先 藤崎町常盤地区コミュニティセンター(☎65・2959)

町民イベントカレンダー

と き	イベント名	内 容	問い合わせ先
12月 1日~2月28日	津軽ひろさき冬の旅	津軽三味線の演奏体験や、文化財のライトアップなどイベント満載	弘前市立観光館(☎37・5501)
4日 ~1月7日	こけし灯ろう祭	こけし灯ろう(黒石ねぶたと温湯こけしを組み合わせたもの)を約110体制作し、温湯温泉内に展示。併催イベントもあり	同実行委員会(☎54・8303)
19日	正月飾り講習会	古代米を利用した正月飾り作り体験はいかがですか	田舎館村総合案内所「遊稲の館」(☎58・4689)
31日・1月 1日	弘前城築城400年祭オープニングセレモニー	弘前公園を舞台に、築城400年祭の開幕をライトアップや花火、アトラクションなどで祝う	弘前城築城400年祭推進室(☎40・7017)
1月 1日	常盤八幡宮年縄奉納行事	約350年の歴史を誇る伝統行事。締め込み一本の男衆たちが巨大な年縄やお供え物を担ぎ、常盤八幡宮を目指します	藤崎町常盤地区コミュニティセンター(☎65・2959)
2月 6日	旧正マッコ市	黒石名物「旧正マッコ市」は早朝から開催。料金割引やマッコ(お年玉の意)がもらえます	黒石商店街協同組合(☎53・6030)
10日~13日	弘前城雪燈籠(どうろう)まつり・津軽錦絵大回廊	雪燈籠をはじめ、大雪像や大型滑り台のほか、津軽錦絵で大回廊を表現	弘前市立観光館(☎37・5501)
11日	りんごの里いたやなぎ雪まつり	豪華賞品を懸けて行われる雪上ゲーム大会、もちつき、みかんまきなど	板柳町経済課(☎73・2111)
12日・13日	冬のこみせ	ミニかまくらと雪だるまへの点灯式、全日本ずぐりまわし選手権大会など、津軽の冬ならではのイベントが開催されます	黒石こみせまつり実行委員会(黒石商工会議所内、☎52・4316)
12日・13日	津軽くろいし日本一の雪だるま	「日本一の雪だるまのまち」を目指して市民一人一つの雪だるま制作を目指す。期間中、市内の随所で雪だるまを見ることが出来ます	黒石商工会議所(☎52・4316)
13日	なべワングランプリ	各店自慢の鍋を販売し、ナンバー1を決める鍋祭り	藤崎町商工会(☎75・2370)
19日(予定)	黒石じょんから宵酔酒まつり	飲み処「よされ横丁」のお店を回リスタンプを集めゴールを目指します。さまざまな商品が当たる抽選会もあります	黒石観光協会(☎52・3488)
20日	第17回乳穂ヶ滝氷祭	豊凶占い、豊作祈願などの伝統神事が行われるほか、ステージショーが催されます	目屋観光協会(☎85・2800)
中旬	平賀はしご酒まつり	参加店の中から指定された軒数をはしごし、ゴール後豪華賞品が当たる抽選に挑戦	同実行委員会事務局(☎44・3055)

まちの話題を写真
で紹介します。



まちの話題

弘前写真館

11月6日

もったいない・あおもり 3R推進弘前大会

11月6日、総合学習センター（末広4丁目）で、もったいない・あおもり3R推進弘前大会が開催されました。「もったいない・あおもりルール」で広げる3Rの輪」をテーマに、トークショーやスペシャルライブ、3Rのまなびや、電気自動車試乗会などのイベントに、会場は家族連れなどでにぎわい、3R（リデュース＝発生抑制、リユース＝再使用、リサイクル＝再生利用）への関心を高めていました。



11月7日

りんごと米の収穫祭

11月7日、りんご公園（清水富田字寺沢）を会場に、秋の味覚いっぱいの「りんごと米の収穫祭」が開催され、新鮮なりんごや野菜などの農産物・加工品の販売や抽選会などのイベントが行われました。中でも、りんごの販売や米粉パンの無料配布には長蛇の列ができ、また、お米からパンが作れると話題の「GOPAN」の実演には来場者も興味津々の様子で、担当者の解説に熱心に耳を傾けていました。



11月10日

市直営除雪隊結団式

11月10日、本格的な冬の到来を前に、市直営除雪隊結団式が道路維持課構内（茜町2丁目）で行われました。結団式では、葛西市長が除雪隊員に激励の言葉を掛け、隊の代表が誓いの言葉を述べました。また、式には近くのダビデ保育園とサムエル保育園の園児が招待され、隊員への花束贈呈で激励。園児たちは大きな除雪車両を前に大興奮の様子で、式終了後に除雪車両の運転席に乗せてもらおうと歓喜の声を上げていました。



11月20日・21日

2010 岩木文化祭

11月20日と21日、岩木文化センター「あそべる」（賀田1丁目）などを会場に「2010 岩木文化祭」が開催されました。

日ごろの文化活動の成果を発表する作品展示や芸能発表などに多くの市民が詰め掛け、にぎわいました。初日のこども芸能発表では、子どもたちが趣向を凝らした衣装や晴れ着などを身にまとい、踊りや郷土芸能を披露。園児のかわいらしい演技や、小・中学生の堂々とした演技に観客は盛んに拍手を送っていました。



11月13日

小・中学生読書感想文 コンクール表彰式

11月13日、弘前図書館（下白銀町）において、平成22年度弘前市小・中学生読書感想文コンクール作品表彰式が行われました。各部門の1席の入選者は次のとおりです。小学校3学年の部＝齋藤悠さん（北小）／4学年の部＝白戸庸介さん（附属小）／5学年の部＝赤石七瀬さん（三大小）／6学年の部＝一戸裕佳子さん（三大小）／中学校1学年の部＝高橋英恵さん（附属中）／2学年の部＝関素子さん（附属中）／3学年の部＝中川愛さん（附属中）



12月5日

ボランティアデー2010

12月5日、総合学習センター（末広4丁目）で、「見つけに来て！あなたができるボランティア」をテーマに、ボランティア・デー2010が開催されました。このイベントは地域で活躍するさまざまなボランティア団体の活動を紹介し、交流を図ることを目的に開催されています。会場内では演奏や読み聞かせなどのアトラクションが行われたほか、ボランティア団体による体験ブースが数多く設けられ、訪れた人たちはボランティア活動への関心を高めていました。

おたっしや健康塾

けんこうじゅく

いつまでも元気で生き生きとした生活を送れるよう、高齢者に適した運動をします。
▽1月の日程および開催場所
○7日：農村環境改善センター（大森字勝山）
○14日：岩木保健福祉センター（賀田字大浦）
○20日：相馬老人福祉センター（五所字野沢）
○28日：船沢公民館（折笠字宮川）
▽時間 午前10時～正午
▽内容 「元気に動ける体づくり」スロートレーニングのすすめ」：健康運動指導士による講話と実技／「認知症予防」：保健師によるミニ講話
▽対象 65歳以上の市民
▽参加料 無料
▽持ち物 運動できる服装、汗ふきタオル、水分補給のための飲み物
▽問い合わせ・申込先 健康推進課健康支援第一係（野田2丁目、弘前市保健センター内、☎37・3750）

催し

障がい者絵画展

障害者週間にちなみ、市内の特別支援学校や特別支援学級に通う子どもたちが描いた絵画などを展示します。ぜひおいでください。

▽とき 12月23日～27日、午前9時～午後8時
※最終日は午後3時まで。
▽ところ 百石町展示館
▽入場料 無料
▽問い合わせ先 福祉総務課障害福祉係（☎40・7036）

おはなしクリスマス会

▽とき 12月25日（土）午前10時～
▽ところ 中央公民館岩木館（賀田1丁目）小和室
▽内容 クリスマスのお話、工作教室（クリスマスカード作り）
▽語り手 岩木図書館読み聞かせボランティア
▽対象 小学校1年生～3年生、30人
▽参加料 無料
※事前の申し込みは不要。



県立弘前第一養護学校「第4回作品展」

多くの人に県立弘前第一養護学校と特別支援教育について知ってもらうため、「第4回作品展」を開催します。児童・生徒が日々の学習のなかで制作した作品を展示するほか、生徒による作品の販売会も行いますので、ぜひおいでください。

▽とき 1月22日～24日、午前10時～午後9時（最終日は午後6時まで）
※作品販売は22日・23日の午前11時～正午、午後1時～2時に行います。
▽ところ ロックタウン弘前樋の口（樋の口2丁目）
▽内容 約200点の作品展示、学校紹介、生徒による作品販売
▽入場料 無料
▽問い合わせ先 県立弘前第一養護学校（☎96・2222）

▽問い合わせ先 岩木図書館（☎82・1651）

二十歳の祭典

▽とき 1月9日（日）午前11時～
▽ところ 市民会館（下白銀町）
▽内容 成人式、実行委員会による成人祭
▽対象 平成2年4月2日～平成3年4月1日に生まれた人
※市内に住所のある対象者には、12月中旬に案内はがきを郵送しています。なお、転出などで市内に住所のない人も参加できますので、当日直接会場へおいでください。
▽駐車場 市民会館には駐車場できませんので、市役所駐車場、または市立観光館駐車場

ふれあいパーティー

【知りたい!!世界の結婚式】
弘前大学の学生・留学生が企画・運営する、市民と市内に住む外国人が一緒に楽しむためのパーティーです。
▽とき 1月16日（日）午後1時半～3時半
▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）
▽内容 世界の国々の結婚式の文化や料理を楽しみながらの交流、ゲームなど

国際交流

【知りたい!!世界の結婚式】
弘前大学の学生・留学生が企画・運営する、市民と市内に住む外国人が一緒に楽しむためのパーティーです。
▽とき 1月16日（日）午後1時半～3時半
▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）
▽内容 世界の国々の結婚式の文化や料理を楽しみながらの交流、ゲームなど

5・6歳児発達相談会

▽定員 100人（先着順）
▽参加料 一般1300円／小学生以下1100円（軽食・飲み物代として）
▽問い合わせ・申込先 中央公民館（☎33・6561）
※火曜日は休館日です。12月29日～1月3日は年末年始のため休館します。
▽とき 1月11日（火）午後1時45分～3時15分
▽ところ 弘前大学教育学部附属特別支援学校（富野町）
▽内容 特別支援学校の教員が子どもと一緒に、小集団でのゲームや運動遊び、お絵

職業訓練の受講者募集

5)

1 連盟公認指導員（弘前スキー倶楽部）
▽参加料 5000円（傷害保険料を含む）
▽その他 スキー用具およびリフト券などは各自で準備してください。
▽申し込み方法 12月18日～23日に、参加料を添えて弘前市体育協会（下白銀町、笹森記念体育館内）またはタケダスポーツ弘前バイパス店（城東北4丁目）へ。
▽問い合わせ先 弘前スキー倶楽部事務局（能正さん、☎33・4771）

少林寺拳法寒げいこ

少林寺拳法弘前城北支部による少林寺拳法寒げいこを開催します。

▽とき 1月6日～10日（全5回）、午前6時～7時半
▽ところ 弘前B&G海洋センター（八幡町1丁目）武道場
▽内容 少林寺拳法の基本動作の習得と健康増進
▽対象 小学生以上1150人
▽参加料 無料（各自傷害保険などに加入を）
▽申し込み 当日会場で受け付け
▽問い合わせ先 弘前B&G海洋センター（☎33・454）

市民スキー教室（大鰐会場）



▽とき 1月2日・3日・8日・9日の午前10時～
※受け付けは午前9時～。
▽ところ 大鰐温泉スキー場国際エリア（大鰐町虹貝字清川）
※受付場所は雨池スキーコミュニティセンター2階。
▽対象 小学生以上の市民
▽講師 S A J全日本スキー

●市民参画センター 印刷機使用料金の変更

市民参画センターに設置している印刷機の使用料金が1月1日より、右のとおり変更となりますので、ご理解くださるようお願いいたします。

▽問い合わせ先 市民参画センター（元寺町、☎31・2500）

変更前	
マスター1枚につき	40円
変更後	
マスター代とインキ代の合計額	
マスター代	マスター1枚につき70円
インキ代	印刷枚数100枚までごとに10円

かっこいい大人 養成講座（後期）

かっこいい大人になりたいけど、かっこいい大人って何だろう？と考えている20代、30代のための講座です。

同じ世代の人たちと一緒に、いろいろな人に出会い、いろいろな体験をしながら、一緒にかっこいい大人について考えてみませんか。

▽とき ①1月9日（日）、午前の部②10時～正午と午後の部③11時～3時④2月10日（木）、午後7時半～9時半⑤3月10日（木）、午後7時半～9時半

▽ところ 弘前文化センター（下白銀町）①午前の部②調理実習室／午後の部③和室④視聴覚室、⑤和室

▽内容 ①午前の部②つがるの味マスター料理教室（けの汁ほか）③講師郷土料理家／午後の部④自由に描くお絵かきワークショップ⑤講師・熊谷晃太さん（現代アーティスト）⑥マタギに学ぶ「食」を食べるということ⑦講師・工藤光治さん（白神マタギ舎代表）⑧話してみよう！コミュニケーション能力アップワークショップ⑨講

師・鹿内葵さん（弘前医療福祉大学講師）
▽対象 おおむね18歳～40歳の市民①各36人、②③各50人
▽参加料 ①午前の部のみ300円（材料費として）、その他の場合は無料
※①午前の部、午後の部、②、③、いずれか一回のみの受講も可。

▽問い合わせ・申込先 中央公民館（☎33・6561）
※火曜日は休館日です。12月29日～1月3日は年末年始のため休館します。

高長根レクリエーションの森 ファミリースキー場の教室

▽とき 1月15日・16日・22日・23日（全4回）
※15日は午後0時半～3時、16日と23日は午前10時～午後3時、22日は午後1時～3時。

▽対象 小学生以上の市民①70人（先着順）
▽講師 弘前スキー倶楽部
▽参加料（4回分）小・中学生③3500円／高校生以上④4000円（リフト代および傷害保険料を含む）

▽申込先 12月17日～27日に参加料を添えて、緑の相談所（弘前公園内、☎33・873）

その他

7）、または高長根レクリエーションの森（高杉字神原、☎97・2627）へ。

市立郷土文学館の 臨時休館

市立郷土文学館では、展示替えなど館内整理のため、次の期間、臨時休館します。

なお、1月12日からは、第35回企画展「青い山脈―映画化された石坂洋次郎作品―」を開催します。

▽期間 1月4日～11日
※年末年始の12月29日～1月3日は開館します。

消防出初式に伴う 交通規制

1月10日（成人の日）、新春恒例の「消防出初式」を土手町通りで行います。

これに伴い、次のとおり交通規制を行います。市民の皆さんにご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い

します。

▽規制時間 1月10日（月）祝、午前8時50分～10時半
▽規制場所 一番町十文字、中土手町（まちなか情報センター交差点まで）
▽問い合わせ先 消防本部警防課（本町、☎32・5103）

積雪期の水道使用水量の 認定について

水道メーターの検針では、メーターボックス上の積雪や障害物などにより、検針数値を確認できない場合があります。その際は、使用水量および料金を皆さんの過去の使用実績などにより認定（推定）で通知しています。これから

の積雪期は「認定」する機会が増えますが、ご理解くださるようお願いいたします。

なお、使用水量を「認定」した場合には、毎月通知する「水道使用水量のお知らせ」に、認定した旨を認定理由とともに表記していますのでご確認ください。また、認定した水量が実際に使用した水量と差が出る場合がありますが、メーターで確認した月に過不足を調整しますので、不利になることはありません。認定方法について不明な点

みんなで積極的に 地元生産品の愛用を

津軽塗、お菓子、りんご、地酒などの地元生産品は、わたしたちの生活の中ではぐくまれてきた逸品です。

毎日の暮らしに、贈り物に、みんなで地元生産品を愛用しましょう。

▽問い合わせ先 弘前市地元生産品愛用運動推進本部（弘前商工会議所内、☎33・4111）

「地球にやさしい青森県 推進事業所」を募集！

や、認定量の希望などがありましたらお問い合わせください。

▽問い合わせ先 上下水道部営業課営業係（☎36・8115）

皆さんは、事業所や店舗では、クールビズやウォームビズの推進（冷暖房温度の適正管理）、休憩時間の消灯（照明の適正管理）、コピー用紙の両面使用（省資源対策）、環境に配慮した物品・商品の積極的購入、資源ごみの分別箱の設置（廃棄物の減量化・リサイクル対策）、包装の簡

素化、節水対策などに取り組んでいませんか。

県では、このような取り組みを行っている事業所を「地球にやさしい青森県推進事業所」として登録しており、登録した事業所には、登録証とステッカーを交付するとともに、県のホームページで事業所名などを紹介しています。

平成22年10月1日現在の登録事業所数は179事業所です。

▽登録対象 県内に所在し、事業活動を行っているすべての事業所など（業種、法人団体を問いません）

▽登録要件 「環境に配慮した31の取組項目」のうち3項目以上の取り組みを実践して

いる事業所

※「31の取組項目」は県のホームページに掲載しています。

▽登録方法 登録申請書に必要事項を記入し、取り組み状況を確認できる写真や資料を添えて、県環境政策課に提出してください（登録申請書は県のホームページからダウンロードできます）。

※登録手数料は無料です。

▽問い合わせ・申請先 県環境政策課低炭素社会推進グループ（〒030・8570、青森市長島1丁目1の1、☎青森017・734・9241、ファクス017・734・8065、Eメールkankyo@pref.aomori.jp、ホームページhttp://www.pref.aomori.jp/nature/kankyo/

100kujyouseido.html）

民生委員・児童委員、 主任児童委員の一斉改選

日ごろから地域福祉の担い手として、住民の立場で相談・支援活動を行っている民生委員・児童委員と、児童福祉を専門に担当する主任児童委員が12月1日付けで改選されました。

今回の改選では委員定数398人のうち97人の委員が交代しました。

皆さんの地区を担当する各委員を確認したい場合はお問い合わせください。

▽問い合わせ先 福祉総務課総務係（☎40・7037）

臨時看護師 などを募集 しています！

市立病院では、臨時看護師・臨時准看護師、臨時薬剤師を募集しています。

【臨時看護師・臨時准看護師】

▽募集人数 若干名

▽応募資格 看護師免許、准看護師免許を持っている人

※年齢・学歴・経験は問いません。

▽勤務場所 市立病院（大町3丁目）

▽仕事の内容 病院内での看護業務

▽雇用期間 平成23年3月31日まで（その後、6カ月ごとに雇用期間更新の予定）

▽勤務時間 3交替制

①午前8時半～午後5時15分

②午後4時半～午前1時15分

③午前0時半～9時15分

※休憩45分、時間外勤務あり。

▽休日 週休二日制（週40時間勤務で割り振り）

▽賃金 看護師＝日額8,500円～1万円／准看護師＝日額7,300円～8,500円

※毎月10日締め切り、21日支給。

▽保険 健康保険、厚生年金、雇用保険に加入

▽選考方法 面接

※写真貼付の履歴書、看護師などの免許証（写し）の持参を。

【臨時薬剤師】

▽募集人数 1人

※詳しくは問い合わせを。

■問い合わせ・応募先 市立病院総務課総務係（☎34・3211、内線162）

インフルエンザ予防接種



高齢者インフルエンザ予防接種

接種を希望する場合は、「健康と福祉ごよみ」に掲載の指定医療機関へ直接問い合わせ、予約の上、接種を。

▽接種期間 10月1日～平成23年3月31日

▽対象 65歳以上の人、または60歳から64歳までの人で心臓、腎臓、呼吸器などの機能に省令で定める障がいがある人

▽接種費用 自己負担1,000円（ただし、新型インフルエンザワクチン接種費用の負担軽減事業の対象になる人は、申請により無料になります）

インフルエンザワクチン予防接種

本年度のインフルエンザワクチンは基本的に新型インフルエンザ（A／H1N1）と季節性インフルエンザの両方を含んだワクチンとなります。接種の回数は0歳から12歳までが2回で、13歳以上は1回です。

▽接種期間 10月1日～平成23年3月31日

▽対象 市民

▽接種費用 全額自己負担で上限3,600円（0歳から12歳までは2回接種で6,150円または7,200円）

※料金は各指定医療機関へ直接お問い合わせください。

新型インフルエンザワクチン接種費用の負担軽減について

市では、国の新型インフルエンザまん延による重症化対策の一環として、低所得者を対象に新型インフルエンザワクチン接種費用の負担軽減事業を実施しています。該当する人は指定医療機関で無料で接種できますが、申請が必要です。

▽対象 弘前市に住所を有する人のうち、次のいずれかの人

○生活保護受給世帯に属する人

○平成22年度市民税非課税世帯（世帯全員が非課税）に属する人

▽負担軽減額 ワクチン接種に要する費用の全額で上限6,150円（1回目3,600円、2回目2,550円）

※2回目を別の医療機関で接種する場合は3,600円。

▽手続きの方法

①接種前に申請する人

申請用紙：平成22年度新型インフルエンザワクチン接種費用軽減事業助成申請書（様式1号）

1号申請書を健康推進課（野田2丁目、弘前市保健センター内）へ提出してください。接種時に必要な「確認書」を発行します（確認書を接種時に指定医療機関に提出すると接種費用がかかりません）。「確認書」の発行までは10日程度かかる場合がありますので、接種までの日数が少ない人は接種後、②の手続きをお願いします。

②既に接種を済ませた人

申請用紙：平成22年度新型インフルエンザワクチン接種費用助成申請書（様式4号償還払用）

4号申請書にワクチン接種領収証と接種済証を添えて、健康推進課へ提出してください。対象者の確認後、口座に助成金を送金します。

▽申請期限 平成23年3月31日

※ただし、①の場合はワクチン接種月日が平成23年3月31日までのものに限り、平成23年4月以降は無効となりますのでご注意ください。

▽申請用紙の配布場所 健康推進課、岩木保健福祉センター、市役所総合案内所、岩木・相馬総合支所民生課、市民課駅前分室、市民課城東分室、各出張所

■問い合わせ先 健康推進課（☎37・3750）



平成23年度放課後児童健全育成事業

（なかよし会・なかよしクラブ）

入会希望者を受け付け



市内のなかよし会・なかよしクラブに来年4月から入会を希望するお子さんの受け付けをします。

■入会対象 小学校1年生から3年生までの、就労などにより保護者が放課後家庭に不在の人

■申し込み方法 入会申込書に次の書類を添えて申し込んでください。

①平成22年分源泉徴収票または就労証明書

②必要に応じて、診断書や在学証明書

※入会申込書と就労証明書は、子育て支援課（市役所1階、窓口108）、各なかよし会・なかよしクラブに用意しているほか、市のホームページにも掲載しています。

■受付日程・場所

▽とき 1月4日～31日の平日、午前8時半～午後5時15分

▽ところ 子育て支援課子育て支援係、岩木総合支所民生課健康福祉係（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課健康福祉係（五所字野沢）

■問い合わせ先 子育て支援課子育て支援係（☎40・7038）

平成22年工業統計調査

経済産業省（県・市）では、12月31日現在で、工業統計調査を実施します。

この調査は製造業を営む事業所を対象に、その活動状況を明らかにすることを目的として毎年行われています。

調査結果は、国や県、市の行政施策の基礎資料として活用されるとともに、小・中学校、高等学校の教材などとして広く利用されています。

調査の実施に当たって、12月下旬から調査員が事業所などに伺いますので、ご協力をお願いいたします。

※皆さんから提出された調査内容については、統計法に基づき秘密は厳守されます。

▽問い合わせ先 広報広聴課統計係（12月末までは☎34・3598、1月からは☎40・7016）

妊婦健康診査の「H T L V 1抗体検査」追加実施

市では、10月6日以降の妊婦健康診査において、「H T L V 1抗体検査」を追加実施することとしました。既に母子健康手帳の交付を

受けていて、対象となる人には11月4日付けで個別に通知しています。

対象となる人で、10月6日以降に「H T L V 1抗体検査」を自己負担で受診した人には、費用の一部を助成します。12月28日までに弘前市保健センターで助成の手続きを行ってください。

なお、10月5日以前に受診した人や産後に検査をした人は対象となりませんので、ご了承ください。

▽申請に必要なもの 母子健康手帳、「H T L V 1抗体検査」受診時の領収書（妊婦の氏名・病院名・H T L V 1抗体検査の実施が確認できるものに限る）、本人名義の通帳、印鑑（スタンプ式は不可）

▽問い合わせ・申請先 弘前市保健センター（野田2丁目、☎37・3750）

健康相談

「生活習慣病の予防」「禁煙したい」「健診結果を詳しく知りたい」「健診受診後の生活について」など、健康や栄養に関して保健師や栄養士が無料で相談に応じています。相談は予約が必要ですので、希望する人は事前に電話で申

し込んでください。
▽1月の相談日 4日・18日の午前9時～午後2時
▽ところ 弘前市保健センター（野田2丁目）
▽予約受付時間 午前8時半～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）
▽問い合わせ・予約先 健康推進課（弘前市保健センター内、☎37・3750）

子どもが夜間や休日 病気になったら

まずは受診

一次救急

◆弘前市急患診療所（☎ 34・1131）
▷ところ 弘前市保健センター（野田2丁目）1階
▷受付時間 夜間（年中無休）＝午後7時～10時半／日曜日、祝日、8月13日、年末年始（12月31日～1月3日）＝午前10時～午後4時
※診療受付時間外は、二次救急に対応する病院へ。

入院などが必要なときに紹介

二次救急

◆二次救急に対応する病院（弘前消防本部救急病院案内専用、☎ 32・3999）
▷輪番病院 国立病院機構弘前病院（富野町）／弘前市立病院（大町3丁目）／津軽保健生活協同組合健生病院（野田2丁目）／国民健康保険黒石病院（黒石市北美町1丁目）／国立病院機構青森病院（青森市浪岡）
※翌日は希望する病院を受診できます。また、入院した場合も、翌日に希望する病院へ転院することもできます。

重症のときに紹介

三次救急

◆弘前大学医学部附属病院小児科
▷ところ 本町
▷診療時間 毎日 24 時間

広域小児救急 医療体制

小児科の診療は、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、大鰐町、板柳町、西目屋村、田舎館村で構成する津軽地域保健医療圏での「広域小児救急医療体制」で、小児科医が夜間や休日の子どもの急病に対応しています。

この広域小児救急医療体制は、小児科医の不足で、1市町村の医療機関だけでは夜間や休日の子どもの急病に対応する体制が取れないため、近隣の市町村、医療機関、消防が協力・連携し、平成18年1月からスタートした制度です。

【二次救急・弘前市急患診療所】
夜間や休日など（日曜日、祝日、お盆、年末年始）に子どもが病気になった場合は、

まず、弘前市急患診療所（野田2丁目、弘前市保健センター1階）で診療を受けてください。その際、入院が必要な場合などは二次救急の病院を紹介することになります。

なお、弘前市急患診療所の診療受付時間外は、小児救急二次輪番病院が対応します。

【二次救急・小児救急二次輪番病院】
入院を必要とする子どもなどの二次救急には、津軽地域の5病院が毎日交替で対応しています。ただし、交通事故などにより、外科治療が必要な場合は、外科系の二次輪番

病院で治療を受けることになります。

【三次救急・弘前大学医学部附属病院小児科】
高度医療を必要とする子どもの三次救急として、弘前大学医学部附属病院小児科が毎日24時間体制で対応しています。

広域小児救急医療体制は、小児科医による診療体制を確保するため、広域での実施となっています。

そのため、二次救急に対応する病院が市外の病院となる場合もありますので、ご協力をお願いします。

▽問い合わせ先 健康推進課（野田2丁目、弘前市保健センター1内、☎ 37・3750）

弘前市急患診療所の ご利用についてのおお願い

弘前市急患診療所では、内科医と小児科医の2人体制で診療を行っています。

急患診療所の利用者数は年々増加しており、診療までに長時間待たなければならぬ状況も発生しています。

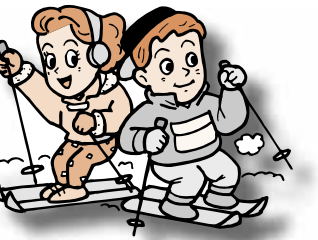
最近、「ひと月に何度も急患診療所を利用する」「昼間は病院が込んでいるので夜間に受診したい」などといった受診も見受けられます。急病でない場合には、翌日にでもかかりつけ医か近くの医療機関を受診してください。また、急患診療所では、検査や薬の処方、診断書の作成のみの希望には対応できません。

なお、受診するときは、一般の医療機関の受診と同様に、健康保険証、医療受給者証（老人医療、乳幼児医療など）を持参してください。医療受給者証を持参した場合は、受付に必ず健康保険証と一緒に提出を。

▽問い合わせ先 健康推進課（野田2丁目、弘前市保健センター1内、☎ 37・3750）

冬のスポーツ シーズン到来！

市内の スキー場情報



中学生や障がい者、外国人留学生は無料。

▽休 み 毎週月曜日（冬休み中は無休）

▽問い合わせ先 高長根ビジャータセンター（☎ 97・2627）

そうまロマンピア スキー場（水木在家）

斜度は10度～25度で、ナイター設備、ペアリフト1基を設置しています。初心者から上級者まで楽しめる2コースがあります。

▽営業期間 12月23日（木・祝）～3月21日（月・祝）

▽営業時間 月・水・金・土曜日 午前10時～午後9時

（ナイター営業あり）／火・木・日曜日 午前10時～午後5時
▽リフト利用料 1回券 200円（小人150円）／1日券 2000円（小人1000円）
※このほか、半日券、シーズン券などがあります。

【シーズン券市民割引】
▽対象 市内に在住する人
▽割引後の料金 大人、小とも5000円（通常料金は大人1万5000円、小人8000円）
※購入を希望する人は、顔写真（縦3センチ×横2・4センチ）1枚と住所を証明できるものをそうまロマンピアスキー場へ提出してください。即日交付します。

▽問い合わせ先 そうまロマンピアスキー場（☎ 84・2020）

東目屋スキー場（黒土）

滑走コースは約350メートルですが、ナイター設備やロープトウ、小休憩室があり、初心者から楽しめます。

▽営業期間 12月23日（木・祝）～3月21日（月・祝）

▽営業時間 火・木・金・日

岩木山百沢スキー場

本年度の岩木山百沢スキー場の営業期間などは次のとおりです。今年もいろいろなイベントが盛りだくさん。みんなでスキー場に飛び出して冬と雪を楽しみましょう！

▽営業期間 12月24日（金）～3月21日（月・祝）

※1月1日は百沢周辺交通混雑のため休業。

▽営業時間 月・水・金・日曜日 午前10時～午後4時／火・木・土曜日 午前10時～午後9時（ナイター営業あり）

▽休 み 毎週月曜日（冬休み中は無休）

▽問い合わせ先 東目屋スキー倶楽部（三上さん、☎ 86・2205）

○イベント案内
【もちつき大会】
皆さんと一緒にもちつきを行い、おしるこにして振る舞います。

▽とき 1月2日（日）
午後3時

▽参加料 無料
【宝探し大会】
雪の中から宝物を探し出します。

▽とき 1月3日（月）
午後3時

▽対象 リフト券を購入している小学生以下
【節分豆まき大会】
節分にちなみ、お菓子まきで福を呼び込みます。

▽とき 2月4日（金）
午後7時

▽参加料 無料
【雪遊び体験】

スキー、スノーボードの初級者の体験コースです。

▽開催日 営業期間中随時
▽講習時間 午前10時半～正午、午後1時半～3時、午後6時半～8時

▽受付 午前10時まで
▽受講料 1000円（別途リフト代が必要）

■問い合わせ先 岩木山百沢スキー場（☎ 83・2224）

市施設の年末年始等の開館

市立観光館・山車展示館・旧東奥義塾外人教師館

▽開館時間 午前9時～午後5時
▽ところ いずれも下白銀町（追手門広場内）
▽問い合わせ先 市立観光館（☎ 37・5501）

旧弘前市立図書館

▽開館時間 午前9時～午後5時
▽ところ 下白銀町（追手門広場内）
▽問い合わせ先 文化財保護課（☎ 82・1642）

市立郷土文学館

▽開館時間 午前9時～午後5時
▽ところ 下白銀町（追手門広場内）
▽入場料 通常どおり必要
▽問い合わせ先 市立郷土文学館（☎ 37・5505）

市立観光館地下駐車場

▽開館時間 午前8時～午後6時
▽ところ 下白銀町（追手門広場内）
▽駐車料 通常どおり必要
▽問い合わせ先 市立観光館（☎ 37・5501）

当市を訪れる観光客へのサービス向上のため、市の施設の一部を年末年始（12月29日～1月3日）に開館しますのでご利用ください。なお、1月4日からは通常どおりの開館となります。
詳しくは各施設へお問い合わせください。

市立博物館

▽開館時間 午前9時半～午後4時半
▽ところ 下白銀町（弘前公園内）
▽入場料 通常どおり必要
▽問い合わせ先 市立博物館（☎ 35・0700）

旧藤田家住宅（太宰治まなびの家）

▽開館時間 午前10時～午後4時
▽ところ 御幸町
▽問い合わせ先 文化財保護課（☎ 82・1642）

りんご公園

▽開館時間 午前9時～午後5時
▽ところ 清水富田字寺沢
▽問い合わせ先 りんご公園（☎ 36・7439）

弘前市観光案内所

▽開館時間 午前8時45分～午後5時
▽ところ 表町（弘前駅内）
▽問い合わせ先 弘前市観光案内所（☎ 26・3600）

次の施設は年末年始のほか、下記の期間も開館します。詳しくは各施設にお問い合わせください。

藤田記念庭園洋館

▽そのほかの開館日 3月31日までの土・日曜日、祝日。1月13日～25日、2月10日～13日
▽開館時間 午前9時～午後5時
▽ところ 上白銀町
▽問い合わせ先 藤田記念庭園（☎ 37・5525）

旧伊東家住宅・旧岩田家住宅

▽そのほかの開館日 3月31日までの土・日曜日、祝日。1月13日～25日、2月10日～13日
▽開館時間 午前10時～午後4時
▽ところ いずれも若党町
▽問い合わせ先 文化財保護課（☎ 82・1642）

年末年始のお役立ち情報

ごみの収集は

年末年始の家庭ごみの収集は、収集日程表のとおり行います。収集日を確認してごみを出してください。なお、ごみ処理施設は下記の日程で休業します。直接、ごみを搬入する際はご注意ください。

【ごみ処理施設の休業日】

◆環境整備センター（町田字筒井）＝12月31日の正午～1月3日…燃やせるごみ・燃やせないごみ・大型ごみ・容器包装ごみ

◆南部清掃工場（小金崎字川原田）＝12月31日の正午～1月3日…燃やせるごみ

■問い合わせ先 環境整備センター（☎ 36・3883）／南部清掃工場（☎ 92・2105）／清掃事業所（樹木3丁目、☎ 32・1952）／環境保全課（☎ 35・1130）

けがや急病のときは

年末年始の休日や夜間は、下記の医療機関が交代で診療体制を整えています。問い合わせは健康推進課（野田2丁目、☎ 37・3750）へ。

◆弘前市急患診療所（☎ 34・1131）
▷ところ 弘前市保健センター（野田2丁目）1階
▷受付時間（12月31日～1月3日）
日中＝午前10時～午後4時
夜間＝午後7時～10時半
▷診療科目 内科、小児科

◆救急病院案内
弘前消防本部救急病院案内専用電話（☎ 32・3999）で、以下の5病院の中から当日の当番病院をお知らせします。
津軽保健生活協同組合健生病院（野田2丁目）／弘愛会病院（宮川3丁目）／国立病院機構弘前病院（富野町）／弘前小野病院（和泉2丁目）／弘前市立病院（大町3丁目）

◆在宅当番医院（診療時間は各医院とも午前10時～午後4時）

	眼 科	耳鼻咽喉科	歯 科	
12月31日	松本眼科 三岳町、☎ 31・3211	よしだ耳鼻科小児科 中野2丁目、☎ 33・2306	なるみ歯科 大清水4丁目、☎ 38・1115	ソレイユ歯科医院 新町、☎ 39・7303
1月1日	E S Tクリニック 福村字新館添、☎ 29・5500	さとう耳鼻咽喉科医院 田園4丁目、☎ 27・8733	梅村歯科クリニック 石渡1丁目、☎ 32・7311	鳴海デンタルクリニック 城東中央3丁目、☎ 26・2301
1月2日	あらいこどもクリニック／眼科クリニック 城東中央4丁目、☎ 27・2233	あきた耳鼻咽喉科クリニック 南城西2丁目、☎ 32・2332	川村歯科医院 野田1丁目、☎ 32・4073	野村歯科医院 西川岸町、☎ 32・8695
1月3日	伊藤眼科医院 南大町2丁目、☎ 36・6105	坂本耳鼻咽喉科内科医院 南瓦ヶ町、☎ 33・6373	ほくおう・歯科医院 北横町、☎ 33・4618	大町歯科医院 大町3丁目、☎ 31・7275

市役所や市の主な施設のお休み

◆市役所の窓口業務
▷12月29日～1月3日
※出生などの届出・埋火葬許可申請は警備員室で受理します。
◆市立病院
▷12月29日～1月3日
※急患は受け付けます。
◆市民参画センター
◆岩木B&G海洋センター
▷12月28日～1月3日
◆障害者生活支援センター
▷12月29日～1月3日

◆星と森のロマンピア天文台
▷12月30日・31日と1月3日
◆斎場
▷1月1日と2日
◆弘前駅中央口・城東口駐輪場
◆弘前駅中央口・城東口駐車場
◆まちなか情報センター
▷年中無休
※このほか、一部の施設を除く（左ページ参照）、ほとんどの施設が12月29日～1月3日はお休みとなります。詳しくは、各施設へお問い合わせください。



マスコットキャラクター
たけなぐん

弘前城築城400年祭記念

BS 日本の うた の 公開録画の 観覧者募集

NHK青森放送局と弘前市が主催し、「BS日本のうた」の公開録画を行います。

この番組は、時代を超えて愛されている日本の名曲の数々を、ゲスト歌手の競演で楽しむことができます。

観覧を希望する人は、次の要領で申し込んでください。

▽と き 1月27日(木)

午後6時40分～8時半

※開場は午後6時。

▽ところ 市民会館(下白銀町)

▽出演 石原詢子さん、門倉有希さんほか

▽司会 小松宏司アナウンサー

▽入場料 無料

※事前の申し込みが必要。

▽応募方法 往復はがき(私製を除く)の「往信用裏面」に郵便番号・住所・氏名・電話番号・「返信用表面」に郵便番号・住所・氏名を記入の上、申し込んでください。

※応募多数の場合は抽選の上、入場整理券(1枚で2人まで入場可)を送付します。

※当選は1人につきはがき1枚限りとし、1歳以上から入場整理券が必要です。

※インターネットオークションなどでの転売を目的とした申し込みは、固くお断りします。なお、売買を目的とした申し込みであると判明した場合は、抽選対象外とします。

▽締め切り 12月24日(金) 必着

▽応募先 〒030・8633、NHK青森放送局「BS日本のうた」係(住所不要)

※応募の際の個人情報、抽選結果の連絡のほか、番組やイベントの案内、受信料のお願いに使用することがあります。

▽放送予定 2月13日(日)

の午後7時半～8時58分(BS2)、2月19日(土)の午後4時半～5時58分(BShi)

▽その他 当日、市民会館には駐車できませんので、市役所駐車場、または市立観光館駐車場(有料)をご利用ください。

■問い合わせ先
○NHK青森放送局企画(☎青森017・774・5114、ホームページ <http://www.nhk.or.jp/aomori/>)

※電話での受付時間は平日の午前10時～午後6時。

○市民生活課(☎40・7015)

※電話での受付時間は平日の午前8時半～午後5時15分。

市のテレビ番組 スポット弘前くらしと話題

津軽に眠る名宝展

弘前藩や津軽家由来のものを中心に屏風(びょうぶ)など江戸時代の絵画資料を紹介します。

●放送日 12月25日(土)、午前10時15分～10時半

●放送局 青森テレビ(ATV)

周波数は78.8MHz FMアップルウェーブ

—新春特別番組—

「弘前市長 新春に語る」

■と き 1月1日(土)、正午～



有料広告

有料広告

Population

人の動き

・人口	(前月比)
182,179人	(-26)
男	82,922人(-34)
女	99,257人(+8)
・世帯数	
71,416世帯	(+47)
平成22年11月1日現在(推計)	

